



# 北リアスの風

1

院長あいさつ

2

新任医師の紹介

1

## 院長あいさつ

岩手県立久慈病院  
院長兼救命救急センター長事務取扱  
川村 英伸



## コロナ禍に新年度を迎えて

令和2年4月より久慈病院院長に就任した川村英伸と申します。昭和37年生まれで、岩手医大が移転した紫波郡矢巾町出身です。久慈病院には2回ほど勤務経験があり、その2回目の平成7年1月17日に官舎で阪神淡路大震災のニュースを見て驚いたのを今でも覚えています。

さて、4月に人事異動があり、医師6名、研修医4名、新採用・転入者39名の計49名を新たに迎え、医療スタッフ総勢491名の新体制となりましたのでどうぞよろしくお祈りいたします。

当院では、少子・高齢化、過疎化の影響により入院患者さんの数が減少している現状を踏まえ、限りある医療資源を効率的かつ効果的に活用するため、7月から病棟再編が始まります。いろいろ議論を重ねた結果、急性期病棟を削らないで安全管理が確保できること、また、高齢者救急症例が増加傾向にあるため救命救急センターの機能を充実させる必要があることから、回復期リハビリ病棟を休棟することを選択する一方で、救急センターの運用を12床から16床へアップして夜間看護体制を増員することとします。結果として、回復期病棟は40床減りますが、一般病棟、救急病棟及び包括ケア病棟が少し増え、全部で242床（現行259床）となります。ベット削減は、久慈病院として非常に辛いことですが、久慈圏域の医療を守る事は変わらずに行っていくことを申し添えます。

当院の回復期リハビリ病棟は閉鎖となりますが、包括ケア病棟と一般病棟でその機能をカバーする予定です。平成30年に設置した入退院支援部門により、入院が決まった時から多職種が介入して「入院前の生活レベルに戻すために必要な事」を早期に把握し対応することを行っております。さらに「北三陸ネット」等の利用により、院外の介護や福祉施設との連携も推進していきます。

久慈医療圏は岩手の9医療圏の中で唯一、県立病院が一つしかなく、更にかかりつけ医となる開業医も少ない（全国で、更に岩手でも下位）地域です。また、人口10万人あたりの医師偏在指標（医師数や将来人口など他の5つの要素で医師充足度をみる指標）では岩手県は全国最下位となっており、厳しい環境の中で当院では高度急

性期から慢性期までをみなければいけない自己完結型の総合病院となっています。今後の医療制度改革として、地域医療構想（2025年の医療需要と病床の必要量を推計し定めるもの）、医師偏在対策、働き方改革を三位一体で推進することが求められています。

平成31年3月に行われた「医師の働き方改革に関する検討会」に基づいて、当院でも医師をはじめ、全ての医療スタッフの働き方改革を推し進めなければなりません。長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現、雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保等のため、全職員が一丸となって取り組む事が大切です。職員の体と心の健康なくして患者さんの健康は守れないと思います。

当院は県内有数の研修医教育機関として知られていますが、今年は4名の研修医が加わり、2年次研修医5名と合わせ総勢9名となります。当院で研修を終えた先生たちの多くは、岩手医大の医局に所属しそれぞれの分野で活躍されていますが、当院に戻ってきて科長などを勤めて活躍しているいわゆる「鮭の回帰」現象がみられます。今後もこの好循環を止めることなく研修医制度を進めていく所存です。

世界中に蔓延している新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらず、岩手県や久慈圏域でもいつ発生してもおかしくない状況になっています。最前線に立つ私たちは、十分な予防対策のもと、自分の身を守りつつ、市民の健康を守らなければなりません。院内感染は決して起こしてはなりません。久慈市、県医療局、保健所、当院の院内感染防止対策委員会や新型コロナウイルス感染症対策本部などと密に連携しながら、感染予防・拡大防止に務めて参ります。早くこの感染症が収束して、安心して普通の診療が行えるよう職員一丸となってこの未曾有の混乱を乗り切りたいと思います。

久慈病院の理念「地域の人々の命と健康を守り、信頼される病院を目指す」を忘れずに、日々精進したいと思います。久慈圏域の全ての医療関係者の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 2

# 新任医師の紹介

## 院長 川村 英伸

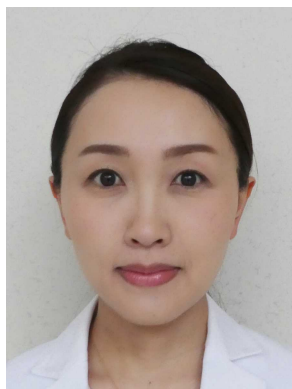


この度、4月より岩手県立久慈病院院長を拝命しました川村英伸です。

医師になって2年目に2ヶ月、7年目に1ヶ月間でしたが、中町にあった旧病院に勤務しておりました。

今後ともスタッフ一同、「地域の人々の命と健康を守り、信頼される病院を目指す」を忘れずに、日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 消化器内科医長 柎屋 美緒



昨年度まで9年間故郷の普代村診療所で村唯一の医師として地域医療に従事しており、その間も週一回久慈病院の応援医師として糖尿病外来を担当させて頂いておりました。

久慈病院は、私が医師となって最初の2年間、臨床研修医として勤務した思い出の強い病院です。この病院で専門である糖尿病の診療に携わることができ大変嬉しく思います。

## 臨床検査科長 藤井 仁志



今年度より臨床検査科長として久慈病院に着任いたしました藤井仁志です。

臨床検査科長ではありますが、外科の診療に携わっております。

数年ぶりに久慈病院に戻ってきたので、より一層久慈圏域の地域医療に貢献できるよう、頑張っております。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

## 第2整形外科長 松尾 有三



こんにちは。花巻市からやってまいりました松尾有三です。

実は、3年前にも2年間程、久慈病院で整形外科医として勤務しておりましたので、親しみのある場所で再び仕事ができることを大変嬉しく思います。

久慈市の皆様の為になれるように日々精進いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

## リハビリテーション科医長 鈴木 啓生



今年度よりリハビリテーション科医長として久慈病院に着任いたしました鈴木啓生です。

リハビリテーション科ではありますが、神経疾患を中心に一般内科の診療にも携わっております。

今年中に「あまちゃん」を全話見るのが目標です。

よろしくお願い申し上げます。





## 脳神経外科医長 柳原 普



今年度より脳神経外科に着任となりました柳原普と申します。県北沿岸地域の医療に貢献できるように精進して参りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 整形外科医師 下沖 裕太郎



今年度より整形外科医師として久慈病院に着任いたしました下沖裕太郎です。昨年度までは、県立胆沢病院で勤務しておりました。若輩者ですが、久慈圏域の医療に貢献できるように頑張っています。何卒、よろしくお願いいたします。

## 泌尿器科医師 高橋 健太



昨年度まで当院の臨床研修医として2年間勤務しておりましたが、引き続き久慈病院で働かせていただけることになりました。久慈には、小学校の時に住んでおりましたので、泌尿器科医師として恩返しできたらと考えております。よろしくお願いいたします。

## 非常勤消化器内科医師 鶴浦 真伍



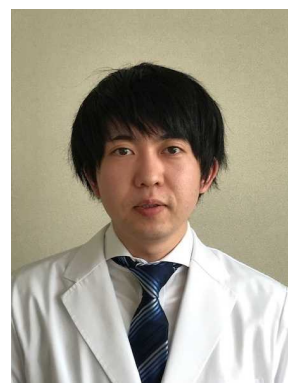
今年度より久慈病院消化器内科で勤務させていただきます、鶴浦真伍と申します。若輩者ですが、久慈圏域の医療に貢献できるように頑張っています。何卒、よろしくお願いいたします。

## 1年次臨床研修医 加藤 恵佳



岩手医科大学から参りました加藤恵佳（かとう けいか）と申します。海が好きで、久慈病院で働けることを楽しみにしていましたので、今それが叶い大変嬉しく思っています。初期臨床研修では、医師として必要な知識や技術、コミュニケーション能力向上のため、真摯に一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

## 1年次臨床研修医 澤井 俊亮



この度、県立久慈病院にて初期研修をさせていただけることになりました、澤井俊亮と申します。未熟者で、至らない点も多々あるかと思いますが、一生懸命働いて少しでも久慈の方々の力になれるよう頑張りますので、どうかよろしくお願いいたします。





## 1年次臨床研修医 児野 ゆめ



初めまして。岩手医科大学出身の児野ゆめです。

地元は長野県ですが、岩手県の医療に貢献したいと思い、県内での研修を決めました。

久慈病院で医師としてのスタートを切ることができ大変嬉しく思います。少しでも地域の皆様に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

## 1年次臨床研修医 濱谷 達起



初めまして。令和2年度より新研修医として久慈病院に着任した濱谷達起と申します。

大学時代は、サッカー部に所属し日々練習に励んでいました。趣味は、旅行と温泉めぐりです。

これからは、一人前の医師に一歩でも近づけるように毎日努力していきたいです。

皆様にご迷惑をかけると思いますが、よろしくお願いいたします。

## 病院からのお知らせ

ご協力をお願いします

# 面会禁止

新型コロナウイルス感染症が国内に流行拡大しています。

入院患者さんへの面会を、**4月6日から**患者さんの病状により、特別に主治医の許可を得た方以外の面会を禁止とします。

患者さんやご家族、面会ご希望の皆様には大変ご迷惑やご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

**患者さんを感染症から守るため、ご協力をお願いします。**

令和2年4月6日 岩手県立久慈病院長

## ご来院の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の猛威が依然として続く中、院内感染防止対策を徹底させるため、次によりチェック体制を強化させていただきます。

**病院の出入り口は、原則、正面玄関のみとします**

**正面玄関の開錠時間を7時30分とします**

**ご来院の全ての皆様から、次の事項をお伺いします**

- **発熱の有無（体温チェック）**
- **2週間以内の県外への往来歴**

ご不明な点がございましたら、近くの職員に遠慮なくご相談ください。

来院される全ての皆様と、当病院スタッフの感染防止のため、ご不便をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年5月1日

久慈病院 院長





# 北リアスの風

2020年 春号

